



〈本多隊員〉

こんにちは。絵本クリエイターの本多です。

すっかり秋といえますか、冬が近づいて来ている感覚がありますね。

今年は道内の山を登っています。この夏、初めての単独行（ソロ登山）デビューしました！これまでは親や山岳会仲間等、登山に関するエキスパートな方々としか登山をしたことが無かったので、一人だといかに自分が未熟だったかと痛感することばかり。サバイバル力が試される…！雪が降る前にいくつか登っておきたいところ。熊には出会わない様子を気をつけます！

この広報が刊行されている頃には「第32回絵本の里大賞」の結果が発表されているので、どんな顔ぶれになったのかとても楽しみです！そして、私の原画展が絵本の館（どこでもギャラリー）で開催される予定なので、ご来館した際はぜひ見せてみて下さい！



〈中田隊員〉

前々回の広報でお知らせしていた、7月末に行われた2級船舶免許の試験は何とか無事に合格することが出来ました！

そんな訳で早速ですが、8月に教育委員会の方々が行っていた桜岡湖でのカヌー、サップ体験にお邪魔させていただきました！

その日は、20名程の子供たちがそれぞれカヌーやサップに乗って楽しそうに遊んでいました。

その時に、エンジン付きの救助用ボートの試運転をさせていただきました。教育委員会の方々、大変お世話になりました。

桜岡湖でのカヌー体験は、来年度から本格的に開始できればと考えていますが、実施に向け、まずは今年の9月17日に試乗体験を行っています！

当日の様子は、次回の広報にて皆さんにお知らせできればと思います。



〈吉野隊員〉

「料理人にとって包丁は命」といいますが、私自身包丁にこだわりはありません。現に今使用している包丁のうち一本は料理人だった親父から譲ってもらったものです。出刃包丁に至っては専門学校で買われたものを未だに使っています。柄がボロボロになって何度も交換していますが現役です。

刃先が磨耗しにくく、その切れ味がいつまで続くのかで選ぶとなると手軽に扱えるステンレスより、ハガネ包丁に軍配が上がります。質が良く耐久性もあるハガネ包丁は値段も高く、数万、数十万と上を見ればきりがありません。ハガネ包丁のお手入れは、研ぎ直しと砥石のメンテナンスまでがセットになります。研ぎ方、砥石の種類については機会があれば書きますね。

最近では水だけで頑固な油汚れを落とす加工を施したステンレス包丁もあるようです。エコですね！

原稿を書きながら、もらってから20年以上の包丁、“親父良いもの使っていたんだな〜”と感心しながら、今夜も研ぎ直しです。